

大学病院特有項目:

褥瘡発生率

▶ 項目の解説

褥瘡(床ずれ)は患者の生活の質を低下させ、入院の長期化にもつながりますが、適切な介入により予防し得るものです。褥瘡の治療はしばしば困難であり、発生予防がより重要となります。知識の蓄積、予防の計画、予防の実施にかかる総合力を評価します。

▶ 定義

年度(1年間)の一月当たりの褥瘡発生率(入院してから新しく褥瘡を作った患者数の比率)の平均値です。

コメント

本院では、褥瘡対策チームや皮膚排泄ケア認定看護師を中心に、褥瘡の発生予防・早期発見・早期治療に努めており、褥瘡発生率は低値となっています。

算式

$$\frac{\text{当該月の新規褥瘡発生患者数}}{\text{当該月の実入院患者数 (前月末日の在院患者数+当該月新規入院患者数)}} \times 100$$

単位

%

褥瘡発生率

